

# し お 風

## 事例検討発表会

二月十九日(月)に法人全体のイベントとして『事例検討発表会』を開催しました。

毎日の業務の中で得た経験・知識、そしてその経験を通じて新たに生まれた課題等についての事例発表を行うことで、職員の自己研鑽を促進することを目的とした会で、今回が二回目になります。運営側は「この会を恒例行事として継続するにはこの二回目が肝心」と思っておりましたが、今回も厳しい書類審査を勝ち上がった八組の職員により、認知症ケアから接遇改善に至るまで多種多様な事例発表が行われ、参加者からも「こうといった視点による見方があるのか」「他事業所の取り組みが垣間見れて良かった」などといった感想が聞かれていました。



50名以上の職員が参加しました  
(会場：鶴水園食堂)

今後の展開として、この会をご家族の皆様も観覧者を含めた規模にまで拡大したいと考えております。より一層自己研鑽に努めますので、その時まで今しばらくお待ちください。



発表を行う野中看護員(左)と沢呂介護係長(右)

発行所

〒899-0122

鹿児島県出水市境町 1822

特別養護老人ホーム出水の里

☎ (0996) -67-5070

[kaku1822@circus.ocn.ne.jp](mailto:kaku1822@circus.ocn.ne.jp)

<http://www.izumi-kouseikai.or.jp>



## 祝 膳 会

平成三十年最初のイベントである『祝膳会』を元旦十時より執り行いました。

利用者様・職員共に新しい年を迎えたことを共に祝い、利用者様から順番にお屠蘇をいただきました。

昼食は正月料理と獅子舞の登場に利用者様驚かれ、また楽しまれました。



獅子舞の登場！

お屠蘇の時には、「お屠蘇がからか〜」と言われる方が多かったですが、その表情は何となく嬉しそうであり、獅子舞の登場の際には「いい一年になりそう」「ありがたい」等との声が聞かれるなど、一年の初めのイベントとして大変満喫している様子が印象的でありました。本年もよろしく願いいたします。



お屠蘇の様子☺(ご夫婦で頂いていた方々も)



## 初 詣

お正月は皆様も初詣に行かれた事と思いますが、特養出水の里も数日に分けて出水市内にある加紫久利神社、また近所の徒歩圏内にある菅原神社へ参拝に訪れました。

加紫久利神社は天照大神や応神天皇などを、菅原神社はその名の通り菅原道真公を祀る由緒ある神社です。



菅原神社にて記念撮影

参加された利用者様は、参拝後におみくじを引いたり、お守りを購入されたりする中で、「(加紫久利神社に)昔はよく行っていた。」「久しぶりに来れて良かった。」「初詣にいけないで良かった。」などの声が聞かれ、正月のイベントを皆様と同じように楽しんでいた事と思います。本年のご多幸を心より祈念申し上げます。



加紫久利神社にて



青鬼・赤鬼の登場！！

二月三日、今年も恒例の節分豆撒きを行いました。節分は「季節を分ける」ことを意味し、一般的には立春の前日に福豆を撒いて、年齢の数だけ（もしくは一つ多く）豆を食べて厄除けを行う伝統的な行事といわれています。

特養出水の里では、鬼に扮した職員に向かって、利用者様に豆をぶつけて頂く事で、邪気を追い払い、一年の無病息災を願いました。

利用者の皆様は、鬼が登場すると楽しそうに豆を手に取り投げられ、大盛り上がり!! 豆まきの後は、福豆としてピーナッツや一口チョコレートを差し支えない範囲で召し上がって頂き、今年の節分の厄払いは無事終了となりました。



# 節分



またその日の昼食では、恵方巻にみたてた一口巻き寿司を召し上がって頂き、季節の節目を感じて頂きました。

特養出水の里では、利用者の皆様に季節の変化を少しでも感じて頂くとうと、毎月様々な行事を企画させて頂いておられます。現在は、ひな祭りの雛壇を展示しております。記念の写真撮影も行っておりますので、ご家族の皆様も是非一緒にお楽しみ頂ければと思います。

皆様のご来訪をお待ちしております。



## クリスマス忘年会

昨年十二月二十五日夜に『クリスマス忘年会』を開催いたしました。

冒頭の施設長挨拶を経て、会食・ケーキバイキングを楽しまれた後、余興では、職員による巷で流行のダンスや、職員の楽器演奏に合わせて利用者様が唄われる一コマもあるなどして盛り上がり、利用者様・職員共に楽しみが一杯となったクリスマス忘年会となりました。



ハンドベルの演奏♪

担当職員は開催の数日前からイルミネーションの設営を行うなど年に一度のイベントを悔いの無いものにしようと奮闘しておりました。その甲斐もあってか運営上において多少の反省点もありましたが、笑顔に包まれたひと時であったことと思います。



ケーキバイキングの一例

### 編集後記

当委員会メンバーでの広報誌はこの四十一号で最後となり、四月からは新しい委員での広報誌となります。短い間でしたがご愛読ありがとうございました。

また上の『節分』の欄で紹介しましたが、特養出水の里では、季節によって様々な行事が現在進行形で実施中ですのでご気軽にお立ち寄りいただければ幸いです。

## 餅つき

昨年十二月二十八日『餅つき』が行われました。

お正月飾り用と、この日のおやつとなる「ねったぼ」を利用者様・職員一緒に作りました。



初めて参加される利用者様や、昔の事を思い出され「もつと、こんな風にやったらよか」等の声も聞かれ、会場は大変盛り上がりしていました。



### 【3~5月の予定】

- 3月 ひな祭り
  - 4月 観桜会  
入社式
  - 5月 菖蒲湯、ちまき作り  
母の日茶話会
- 他にも行事を予定しております